



いのち 生命と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり



2008

1

No.38

市

Public Relations

報

# んなん

「平和を」の都市宣言のまち 雲南市

- 2-3 市長・議長 年頭所感
- 4-5 平成19年雲南市の主な出来事
- 6-9 雲南ニュース
- 10-11 ふるさとウォッチング
- 12-13 平成18年度決算報告
- 14 平成20年度予算編成方針
- 15-18 民生委員児童委員改選
- 19 わが家のホープ
- 20 ふあーすと
- 21 私たちのまち 雲南市まちづくり基本条例 シリーズ⑧
- 22-32 雲南市からのお知らせ など



# 雲南市長・雲南市議会議長 年頭所感

## 「雲南市に暮らす幸せを感じて」



雲南市長 速水 雄一

新年あけましておめでとうございませう。市民の皆様には、希望に満ちた新春をお迎えのこと、謹んでお慶び申し上げます。昨年7月10日、「幸運なんです。雲南です。」をプロジェクトシンボルに「雲南ブランド化プロジェクト」を開始しました。私たちの雲南市には実にさまざまな幸があふれています。自然の幸。歴史の幸。食の幸。人の幸。こうしたたくさんの方に恵まれた幸運に感謝してこのまちに生まれ、育ち、暮らすことに誇りを持ちたい。シンボルとしての言葉にはそんな思いが込められています。まずは、市内を走る広域路線バスにプロジェクトシンボルをラッピングするなど、ブランド化計画の「見える化アクション」を展開しました。秋には、錦織良成監督の映画「うん、何？」がついに完成し、プレミア上映会が行われました。たくさんの方がご来場になり、ふるさとへの思いを深める多くの感想が寄せられました。私もスクリーンに映るふるさとの情景に引き込まれながら、改めて雲南市の素晴らしさを確認しました。

今年は、雲南ブランドの最大の魅力のひとつ、食の幸を味わっていただく地産地消の取り組みをさらに進めてまいります。市民の皆様と早稲田大学の学生の方々との協働で、市内休眠施設のリノベーションにも取り組めます。リノベーションとは既存の建物の用途や機能を更新して、より高い価値を生み出すこと。つまり建物の再生です。雲南市の活力を見出す一大プロジェクトとして、全国公開となる映画「うん、何？」とともに、「雲南ブランド化プロジェクト」

「クト」をさらに積極的に推進してまいります。国政においても、11月8日、政府の経済財政諮問会議により、地方交付税の特別枠「地方再生・活性化対策費」（仮称）を創設し、財政力の弱い自治体に配分する地方再生プランが示されるなど、地方に目を向ける動きが出てきました。分権一括法の執行以来、遅々として進まなかった分権議論が国において、再び盛んになってきたことを歓迎するところであります。今後、自治体にとっての税財源拡充や自治制度充実に向け、国のこうした動向を見極めながら、市長会等とおして、積極的に発言してまいります。と考えています。あわせて、雲南市として制度の変化に適切に対処することが肝要と存じます。

雲南市が誕生して以来掲げてまいりました「生命と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり」の実現に向け、今年もあるべき行政運営に努め、雲南市政財政改革大綱及び集中改革プランに基づく抜本的な見直しや揺ぎ無い改革を断行してまいります。私はふるさと雲南市が大好きです。広い雲南市のあちこちで、美しい農山村の風景、笑顔あふれる地域の絆、世代がふれあう家族の暮らし、多彩な歴史遺産、新鮮で安全な食と農の5つの恵みに出会えます。そのたびにふるさとに生きる幸せを実感しています。

新しい年を迎え、雲南市の魅力を引き出すまちづくり、市民の皆様が雲南市に暮らす幸せを感じていただけるまちづくりに全力を傾注いたします。市民の皆様の一層のご理解、ご協力をお願い申し上げますとともに、皆様のご多幸を祈念いたしまして年頭のあいさついたします。

## 「小さくても輝くふるさとを」



雲南市議会議長 吾郷 廣幸

新年明けましておめでとうございませう。平成20年の輝かしい新年を寿ぐとともに、市民の皆様には健康やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

さて、平成19年は第21回参議院議員通常選挙が実施されましたが、与党が大敗を喫し、衆議院と参議院で多数を占める会派が異なるという「ねじれ現象」が生ずるなど、政局が激動する年となりました。安倍内閣が進めようとする憲法改正、道州制導入という中長期的な政策に対し、国民はまず現在や将来の生活への不安、特に雇用や年金に対する不安の解決を求めた、その結果ではなからうかと振り返るところであります。

地方自治体におきまして、三位一体の改革により元々、普通交付税を受けていない東京都のような自治体が更に税源移譲による増収で豊かになり、一方、税基盤の脆弱な地方では補助金削減や交付税減額に見合う税の増収が無いため更に苦しい財政状況に陥っているのが現状であります。

雲南市におきまして、合併直後から財政非常事態を宣言し、様々な行政改革に向けての取り組みがなされてきました。もちろん、多額の借入金残高を考えると財政再建が最大の行政課題であることに異論を唱えるものではありません。しかし、財政再建のための改革であつても、それは市民にとって公平かつ公正なものでなければなりません。

雲南市議会は、そうした市民の皆様を代弁者としてこれまでの3年間、住民の代表機関であることを

本旨として努めてまいりました。平成17年度は「第三セクター等調査特別委員会」を、平成18年度では「行政改革調査特別委員会」を設置し、それぞれ調査、検証、提言を行ってきたところであります。また昨年は、「市庁舎建設調査特別委員会」を設置し、庁舎位置、財政計画等の調査を継続しております。

一方、議会の透明性、機能の充実強化につきましても、議会・委員会の原則公開、議長交際費の公表、政務調査費の領収書添付、費用弁償の全廃、「公立雲南総合病院充実強化雲南市議員連盟」、「雲南市議会議員定数等検討委員会」の発足など二元代表制に恥じない議会のあり方を常に模索しているところであります。

昨年は、「幸運なんです、雲南です。」のキャッチフレーズのもと、雲南市ブランド化事業が全国展開されました。しかしながら市民の皆様が心から「幸運なんです」と思える「小さくても輝くふるさと」を築くためには、まだまだ多くの課題を解決しなければなりません。

雲南市議会は本年11月改選となります。合併特例により37名の議員が旧町村ごとの選挙区から選出された現体制も残すところ1年足らずとなりました。全議員が気持ち新たに、「小さくても輝くふるさと」を目指してさらに創意工夫を重ね、市民の皆様方のご期待に応えるよう邁進をしていく所存でありますので、どうか本年も相変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶いたします。

雲南ブランド化プロジェクト開始(7月)



雲南ブランド化プロジェクト

プレミアム上映会場



映画「うん、何？」完成 プレミア上映会開催(11月)



ラッピングバス運行(7月)

雲南市まちづくり基本条例



まちづくり推進懇話会議決(3月)



雲南市ふるさと会設立(1月に広島、5月に東京、7月に近畿)

市民と行政の協働によるまちづくり



大東地域交流センター完成(3月)

ふるさとを愛し豊かな心を育む教育と文化のまちづくり



全国高校総合文化祭開催(8月)



雲南市男女共同参画計画～気づいて築くうんなんプラン策定(2月)



大東浄化センター完成(5月)

環境に配慮した安全・快適な生活環境づくり



出雲大東駅オープン(9月)

地域で支えあおうんなん



雲南の地域医療を考えるシンポジウム開催(6月)



小規模多機能型居宅介護施設として八間コミュニティセンターリニューアル(4月)



第1回雲南市企業間交流会開催(8月)

賑わいあふれる雲南市



雲南市繁殖和牛センター完成(4月)

主な出来事

- 1月 雲南市特定農用地利用規定 認定書交付  
主要地方道玉湯吾妻山線 遠所工区開通  
雲南市広島ふるさと会設立
- 2月 子どもの生活リズム向上  
全国フォーラムinしまね  
雲南市男女共同参画計画「気づいて築くうんなんプラン」策定
- 3月 雲南市企業立地計画認定書交付  
出雲ほむら(炎) 短歌賞 記念式典開催  
市道佐世線竣工  
雲南市文化協会発足  
まちづくり推進懇話会議決  
大東地域交流センター完成
- 4月 永井隆博士生誕100周年 顕彰行事スタート  
加茂地域コミュニティセンター オープン  
地域委員会全体会開催  
加茂北西地区ほ場整備完了  
大東町北部水道竣工  
トロッコ列車10年目発車  
八間コミュニティセンター リニューアル  
雲南市繁殖和牛センター完成
- 5月 市政懇談会スタート  
芦谷地区ほ場整備完了  
雲南市東京ふるさと会設立  
大東浄化センター完成
- 6月 地域振興補助金活用事業 報告会開催  
雲南の地域医療を考える シンポジウム開催
- 7月 公共施設使用料見直しと 減免規定統一  
雲南ブランド化プロジェクト開始  
雲南市近畿ふるさと会設立
- 8月 雲南市成人式開催  
杉原加代選手世界陸上出場  
雲南市Uターン推進協議会設立  
全国高校総合文化祭開催  
第1回雲南市企業間交流会開催
- 9月 永井隆平和賞発表式典開催  
出雲大東駅オープン  
ふるさと雲南キャリア教育推進プログラム策定委員会開催  
雲南市総合福祉大会開催
- 10月 雲南パークゴルフコースオープン  
雲南市戦没者追悼式  
雲南地区日韓親善協会訪韓  
島根三洋第3工場起工式  
ヒューマンフェスタ2007開催  
カヤノのためのエレジー開催  
身体教育医学研究所うんなんが転倒予防医学研究会で実践部門の 奨励賞受賞
- 11月 市有林「市林業振興モデル団地」経営信託調印  
映画「うん、何？」完成  
プレミアム上映会開催
- 12月 雲南市教育フェスタ2007開催  
民生委員・児童委員改選  
雲南市歳末余芸大会

東京から全国へ

「幸運なんです。雲南です。体感フェア」開催

豊かな自然と多彩な文化遺産、安心・安全な食、人々の笑顔など雲南の魅力を首都・東京から全国へ発信しようと、11月12日から5日間、東京国際フォーラム（丸の内）で「幸運なんです。雲南です。体感フェア」が開催されました。

■ネオ屋台「雲南食堂」



フェア初日、フォーラム前広場にネオ屋台「雲南食堂」が開店し、雲



南の伝統食の一つである焼きそばを販売。約1時間で予定数を上回る120食が完了しました。

16日まで開設期間中、「雲南食堂」は大好評で、翌日も焼きそば寿司140食を売り上げ、14日から販売した「煮しめと山菜おこわ」のランチも連日売り切れを記録。たくさんのお客さんから「とてもおいしいね」と大きな評価をいただきました。

■映画「うん、何？」

東京プレミア上映

14、15日には、映画「うん、何？」東京プレミア上映会を開催。都内の映画関係者や雲南市東京ふるさと会員などが集まり、3回の上映はいずれも大盛況でした。

試写を終え、「実家に帰る決心がついた」と感想を述べてくださった方もあるなど、スクリーンいっぱい広がる雲南市の風景がふるさとを彷彿とさせ、主人公の高校生らが織り成す物語が観客の心をひきつけました。

雲南ニュース



ふるさと教育を基底に据え、心豊かでたくましく、未来を切り開くことのできる人づくりをめざす雲南市教育委員会では、12月1日、2日に「雲南市教育フェスタ2007」を開催。講演やシンポジウムを行い、教育課程、生活習慣などの視点から「子どもたちの学習意欲向上」について考えました。

雲南市教育フェスタ2007

子どもたちの「学ぶ意欲」向上を考える



21世紀職業財団 団島根事務所 長の澤アツ子さんが「働くまでの子ども

たちに学んでほしいこと」と題し、講演。澤さんは、子どもたちにとって、より良い人間関係を構築するためのコミュニケーション能力や、生きる意欲の源となる「夢（目標）」を描く能力が必要であると話し、それらの能力を取得するためには、「大人

フェスタ初日は、市内の小中学生や公民館を拠点に活動する団体がふるさとへの伝統芸能などを発表しました。オープニングでは、「吉田保育所 炎太鼓ジュニア」がたたら製鉄の作業過程をイメージした太鼓の音を力強く響かせ、フェスタ開催を祝うとともに、市内伝統芸能の継承・発展を願いました。

続いて、学校や公民館などで朗読劇を行う「わくわくお話隊」がピアノとチェロの生演奏などを織り交ぜた独自のアレンジで「ヤマタノオロチ伝説」を朗読。物語を背景に、雲南市の魅力を伝えました。

このほか、計8団体が活動の成果を次々と発表しました。

■雲南の魅力を語る

トークイベント

プレミア上映会を前に、会場では雲南の魅力を紹介するトークイベントが行われました。

14日は、映画「うん、何？」の錦織良成監督が、映画の映像や写真、音楽に撮影時のエピソードなどを交え雲南市の魅力を紹介。井谷伸次さん（斐伊川和紙）と川本康裕さん（木次酒造）も、手間を惜しまず地元素材を厳選するなど、こだわり抜いた雲南のものづくりに対する想いを熱く語りました。

15日には、佐藤忠吉さん（木次乳業相談役）と錦織監督が「安全な食と農」「地産地消」などをテーマに対談。近代農業全盛の時代から有機農業に取り組み、安心・安全な食と農に努めてきた佐藤さんは、自立型農業（地産地消）の必要性を都市住民に訴えました。



から積極的にあいさつしたり、夢を語り聞かせたりすることが大切である」と指摘しました。

さらに、子どもたちとの会話の中で、自然の変化や食べ物などの味などに関心を持たせるような言葉かけを行い、五感を使った豊かな経験をさせることも重要であるとの考えも伝えました。

最後は、「自ら考えたと思うこと、自ら発見したと思うこと、本当は教わったこと」という松下幸之助さん（松下電器産業創設者の言葉を引用し、「考えや知恵を生み出すため、全てに学ぶ心を大切にしたい」と会場に訴えました。

シンポジウムでは、学校、PTA、行政などの代表らが、子どもの意欲向上のための方策を議論。それぞれの分野における専門性や経験を踏まえ、意欲低下の原因を探り、「まずは大人たちが意欲的に生活する必要がある」との考えを示しました。

雲南市長の「うん、何？」

映画「うん、何？」が完成し、昨年11月に東京で試写会が行われ、その後市内各地で上映されました。ご覧になられた多くの方々から映画を見て「田舎の良さを再認識した」、「実家に帰る決心がついた」などの感想文をいただきました。映画には、雲南市の自然、普段の生活の様がてんこ盛りされています。それらはまさに、田舎の良さであり豊かさでもあります。

都市と地方の格差が言われる中ではありますが、そうした豊かさに溢れた地方の良さは到底都会のおよぶところではないと思います。

私たちはそうした田舎の良さ、豊かさに気付き磨きをかけ、その魅力を情報発信しなければなりません。映画の上映はその大なる手段です。2月、3月には東京・大阪・広島で上映され、5月頃から全国で上映される見込みです。そうなりますと、必ずや多くの方が雲南市に来られると思われず、その際には是非とも暖かいおもてなしが求められます。

その受け皿づくりに努め、新しい年が交流人口拡大元年となることを祈念します。



映画「うん、何？」試写会にて（11月10日）

平成19年度島根中央子牛共進会が11月12日、松江市宍道町の島根中央家畜市場で開催されました。この共進会は「しまね和牛」の生産振興と発展を目的に毎年行われています。生後月齢により1区と2区に分かれて審査され、今年も、県東部の畜産農家が丹精込めて育てた雌の子牛42頭が出品されました。

その結果、吉田町の堀江弘吉さん出品の「やすこうふじ」号が見事グランドチャンピオンに輝きました。おめでとうございます。今後、更なる畜産振興が期待されます。

■主な成績

（敬称略）

- 第1区 1等賞首席 堀江弘吉（吉田町）
- 第1区 1等賞二席 藤原 勝（吉田町）
- 第1区 1等賞四席 太田政一（三刀屋町）
- 第2区 1等賞二席 堀江弘吉（吉田町）



グランドチャンピオンに輝いた堀江弘吉さん出品の「やすこうふじ」号

島根中央子牛共進会開催 雲南市の出品牛ブランドチャンピオン

全国初の取り組み

雲南市林業振興モデル団地で森林組合と提携



調印を終え、握手する左から石橋組長、速水市長、加瀬部組長

託について調印しました。市有林を核に民有林を含めて一体的に整備ができる「市林業振興モデル団地」を市内2箇所に設け、作業コストの低減などを図り、荒廃の進む森林の適正な管理や環境保全を行なうものです。市有林は20年間、森林組合に山林の権利を移し、森林経営を行なう信託方式で管理されます。

市町村有林を信託するのは全国初の取り組みで、今回、大東町新庄地内の49ha、掛合町井原谷地内の138haが対象です。

速水市長が「市内でも森林荒廃が見られる。山林価値が高まり、この方式が他の市町村にも広まれば森林経営に貢献できる」とあいさつすると、受託者の石橋、加瀬部両組長は「森林を有効財産として価値を高めるのは森林組合の仕事。市からの経営信託を成功させたい」と市との協働による森林保全を誓いました。立会人の県東部農林振興センターの原所長も「施業・経営の集約化により、生産コストの低減や木材の安定供給が図られる」と期待を寄せました。

この取り組みが、雲南市がめざす「美しい農山村の風景」への具現策として発展していくことを願います。

1,800人が観覧

第1回雲南市民歳末余芸大会



12月9日、市民相互の融和と市内の社会福祉事業の推進を図ることを目的に、合併後初となる「歳末余芸大会」が、三刀屋文化体育館アスパルで開催され、市内20の団体（個人を含む）が次々と余芸を披露し、会場に詰めかけた延べ1,800人の観客を喜ばせました。

大会では、三刀屋幼稚園の年長園児51人が「ミッキーマウスマーチ」や「100%勇氣」などの鼓笛演奏と歌を可愛らしく、元気いっぱい発表。会場



を微笑ませました。

三刀屋小学校6年生19人も、「三刀屋町の伝統文化を受け継ぎたい」との思いから取り組んでいる「三刀屋太鼓」とソーラン節を融合させ、迫力あるステージを披露しました。

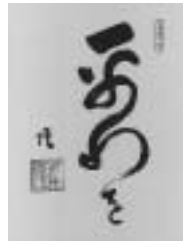
このほか、箏曲、日本舞踊、寸劇、コーラス、社交ダンスなどの発表が行われました。どの団体も大勢の観客を前に緊張した様子でしたが、日頃の練習の成果を存分に発揮し、素晴らしいステージを展開。会場からは盛んに拍手が送られていました。

本大会により得られた収益は市内の社会福祉事業充実のために活用させていただきます。ご協力いただきましたみなさま、本当にありがとうございます。

雲南ニユース

永井隆博士生誕100年 シリーズ⑩

病床に伏してなお、「平和を」、「如己愛人」の精神を叫び続けた永井博士は最期まで多くの人にこれらの言葉を届けました。私たちはその思いにこたえ、後世へ引き継いでいかなければなりません。



「平和を」の都市宣言のまち



HOE「人と組織と地球のための国際研究所」代表）が、「出し惜しみしない」「できないフリをしない」「あきらめない」「誰かがどうにかしてくれと甘えない」と2日間の研修やこれからの地域づくりにあたっての心構えを話して、講義&ワークがスタート。川北さんは、全国の地域づくりの実例とその取り組みを紹介しながら、「目的・目標を共有すること」、「感謝の気持ちを表すこと」の大切さを語りました。講



永井隆記念館 ☎0854-45-2239

11月22日、23日の両日、吉田ふるさとセンターで地域づくり実践研修会が開催され、およそ50人の参加者による活発な意見交換が行われました。22日、木次町温泉地区の地域自主組織「ダム湖の郷」の会長川角清さんが「地域を取り巻く状況、尾原ダム建設事業」として活動状況を報告。「地域住民がダム建設を前向きに捉えられよう、子どもからお年寄りまでみんなで参加できるふると祭りなどを行っている」と、取り組み状況を紹介しました。

地域づくり実践研修会

地域自主組織の代表ら、ひびきを聞く語らひ

その後、講師の川北秀人さん（T-I）の講話を聞き、地域づくり実践研修会を開催された。23日の両日、吉田ふるさとセンターで地域づくり実践研修会が開催され、およそ50人の参加者による活発な意見交換が行われました。22日、木次町温泉地区の地域自主組織「ダム湖の郷」の会長川角清さんが「地域を取り巻く状況、尾原ダム建設事業」として活動状況を報告。「地域住民がダム建設を前向きに捉えられよう、子どもからお年寄りまでみんなで参加できるふると祭りなどを行っている」と、取り組み状況を紹介しました。



### 人権の樹 (ハナミズキ) 記念植樹

**12**月の人権週間に先がけ、11月9日に吉田小学校民谷分校で、12月5日に斐伊小学校で、児童らがハナミズキを植樹しました。

この記念植樹は、学校において実施している「人権の花運動 3年間達成記念」にあわせ、雲南人権擁護委員協議会が主催したものです。

校庭に植えられた人権の樹ハナミズキが、子どもたちと共に大きく育ってくれることを願います。



民谷分校

斐伊小学校

### 三郡山の山頂に方位盤を設置

**久**野地区振興会(佐藤正会長)の観光交流部では、雲南市大東町(旧大原郡)、奥出雲町(仁多郡)、安来市広瀬町(旧能義郡)に跨る三郡山(標高806m)への登山者が多いことから、久野地区からの登山ルートを整備し、地域の活性化に結びつけようと取り組みを行っています。

今年の5月に長谷ルートを点検整備しながら登山した際、山頂に設置してあった方位盤が古くなり痛みも激しいことから作り替える意見が出されました。以前、三郡山の山頂で三町によるサミットが開かれた経緯もあったことから、奥出雲町亀嵩地区及び広瀬町奥田地区の関係者とともに数回協議を重ねた結果、方位盤の更新を決定。これを契機に改めて「三郡山を愛する会」(藤原啓智会長)を発足することにしました。

三郡山を愛する会では、11月18日、三郡山の山頂に八角形で重さ100kgの御影石で作製した方位盤を設置しました。

当日は今年初めての冷え込みの中、関係者32人が参加し、亀嵩の上分登山口から作業運搬車で方位盤を運びました。途中急な傾斜もあることから運搬車にロープを取り付け、参加者で引きながら2時間をかけて山頂に運び設置しました。



### 税を考える きっかけに

**11**月11日からの税を考える週間にあわせて行われた「第9回税に関する絵がきコンクール」で、市内の小学生の作品が多数入選しました。

この日は吉田小学校で表彰式が行われ、大東税務署の小椋千秋署長が同校の入選者に表彰状を手渡ししました。

全国青色申告会総連合会長賞を受賞した吉田小学校6年の内田竣介くんは、「税金の使われ方などを勉強する良いきっかけになった」と感想を話し受賞を喜びました。



吉田小学校の入選者 右から  
全国青色申告会総連合会長賞 内田竣介くん  
審査員特別賞 河角真愛さん  
入選 森山直樹くん

### まちづくりのパートナー 地域住民と交流

**大**東町のまちづくり役場で地域住民への活動発表や交流の場として第2回まちづくり役場フェスティバルが開催されました。企画したのはまちづくり役場を拠点に活動するまちづくりのパートナー8団体で、秋晴れの中たくさん親子連れなどで賑わいました。

大東ドームでは、まちづくり研究会による安心・安全まちづくりワークショップや大東町の女性の集いによる多重債務を題材にした寸劇、ダイトレンジャーショーなどが行われ、子どもたちの大歓声で会場は大いに盛り上がりました。

ゲストの佐世地区振興協議会の童謡・唱歌を歌う会は童謡や秋の歌を披露し、参加者たちが懐かしいメロディーに聴き入りました。



### 横断道まつりで工事現場を見学

**第1**回横断道まつりが掛合町の雲南情報プラザなどを会場に行われ、訪れた人々がパネル展示や工事現場見学を通じて道路建設工事に触れました。



工事が進められている「中国横断自動車道尾道松江線」のインターチェンジと一般道をつなぐ(仮称)吉田掛合インター線龍宮トンネル工事現場見学へは専用バスが運行。入り口で「延長774mのうちおよそ600mを掘り進んでいます。トンネルの掘削工事は1日4回の爆破(発破)で4mずつ進みます」と現場担当者から説明を聞いた参加者はトンネルの奥へ。



吉田掛合インターチェンジ工事現場も見学会場に。

普段目にすることができないトンネル工事の専用機械やコンクリートを吹き付けた様子など、現場を観察しながら、「切羽(きりば)と呼ばれる掘削作業の先端部分までをゆつくりと往復しました。

また、当日は豚汁の無料サービスも行われ、準備していた150食があつという間になくなるほどの盛況ぶりでした。



雲南星空の会による簡易天体望遠鏡製作体験

### 韋駄天雲南が4位入賞

**第16**回浜田ー益田間駅伝競走大会「しおかぜ駅伝」が開催され、参加した42チームが師走の石見路を舞台に熱戦を展開しました。

益田陸上競技場からしまねお魚センターまでの9区間、42・19.5km。

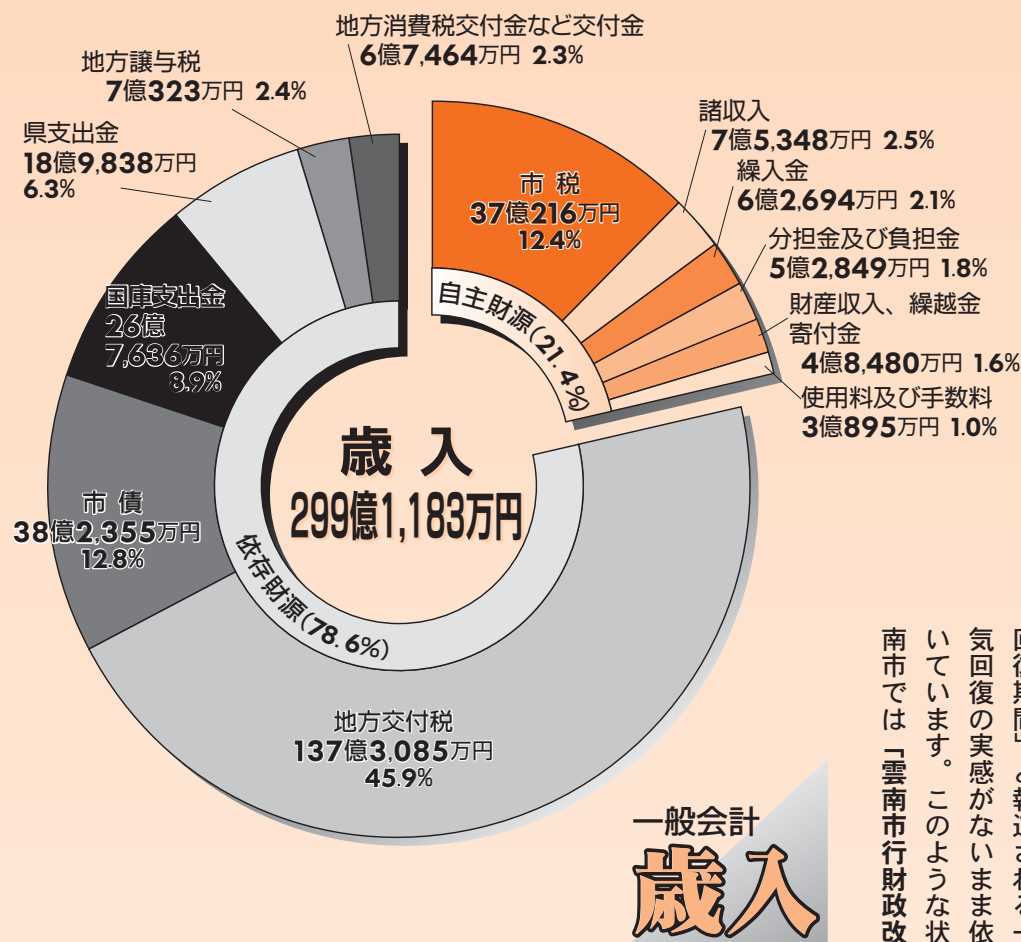
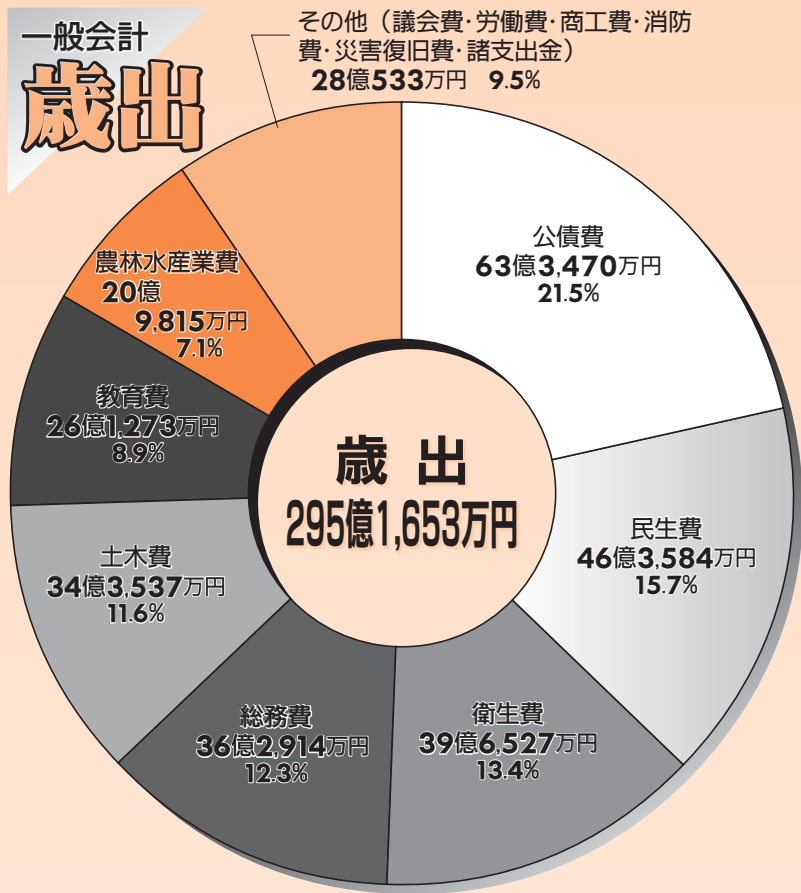
雲南市からは「韋駄天雲南」「雲南三掛吉」「雲南加茂」の3チームが出場。このうち韋駄天雲南は、第1区で足立理紗さん(出雲商業3年・大東町)が敢闘賞に選ばれる力走で区間3位に入るなど、序盤から好レースを展開。第3中継所ではトップでタスキをつなぎました。その後、第5区区長の永和悠貴さん(大東中2年)と第6区区長の末光眞子さん(大東中3年)が区間賞となる走りを見せたものの、最後は一步及ばず4位。それでも堂々の上位入賞を果たしました。



雲南市から出場した選手のみなさん

雲南三掛吉、雲南加茂の両チームも、最後まで懸命にレースを行い、それぞれ14位、15位に入りました。

# 雲南市決算報告



## 平成18年度に実施した主な事業

- 三刀屋総合センター整備事業 ……1億7,651万円
- 交通対策事業 ……1億7,387万円
- 介護保険事業(介護保険事業負担金) ……5億6,352万円
- 知的障害者施設訓練等支援費 ……3億5,752万円
- 雲南市・飯南町事務組合負担金(清掃事業・火葬場事業) ……7億3,810万円
- 雲南病院組合負担金 ……3億9,195万円
- 中山間地域等直接支払制度交付金 ……3億5,321万円
- 畜産担い手育成総合整備事業 ……1億8,339万円
- 草地林地一体的利用総合整備事業 ……1億4,100万円
- 商工業振興費補助金 ……4,483万円
- うんなん映像プロジェクト実行委員会補助金 ……3,000万円
- まちづくり総合支援事業 ……8億0,296万円
- まちづくり交付金事業 ……6億4,080万円
- 交付金道路整備事業 ……4億4,101万円
- 起債道路改良事業 ……5億0,151万円
- 掛合統合小学校建設事業 ……2億9,173万円
- 災害復旧事業 ……11億3,156万円



## 【主な財政指標】

**経常収支比率：96.0%**(対前年度0.6ポイント減)  
 毎年経常的に支払わなければならない経費の状況から、財政運営の弾力性を測定する指標で、低ければ低いほど財政運営に弾力性があり、高ければ高いほど財政運営が硬直化している状況を示しています。

**起債制限比率：15.1%**(対前年度1.0ポイント増)  
 公債費のうち交付税措置があるものを除いた正味の公債費を、この比率が高くなるほど、公共施設の整備など投資的な経費への充当財源が少なくなり、財政構造が硬直化している状況となります。

**実質公債費比率：24.1%**  
 平成18年度より新たに導入され、これまでの「起債制限比率」に、一般会計、特別会計、企業会計、更には一部事務組合などを連結させた考え方を取り入れ、地方公共団体における公債費による財政負担の度合いを表した指標で、「起債制限比率」と同様に比率が高くなるほど、財政構造が硬直化している状況を示しています。

**地方債現在高比率：318.8%**(対前年度12.5ポイント減)  
 財政規模に対する地方債(長期に渡り返済する借金)の残高を表したもので、低いほど財政運営が安定しています。

## 【普通会計性質別歳出内訳ほか】

項目	決算額	対前年度増減率
人件費	47億1,207万円	△ 6.4%
公債費	63億3,037万円	0.5%
物件費	30億1,691万円	△ 12.2%
補助費等	43億2,851万円	△ 1.3%
普通建設事業費	51億2,108万円	△ 8.2%
その他	63億8,123万円	11.4%
合計	298億9,017万円	△ 1.9%
基金残高	63億5,418万円	△ 3.6%
地方債残高	541億7,506万円	△ 2.6%

## 【会計別歳入歳出決算額】

会計名	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引残額
一般会計	299億1,183万円	295億1,653万円	3億9,530万円
農業労働災害共済事業	649万円	634万円	15万円
土地区画整理事業	5億4,390万円	5億4,051万円	339万円
ダム対策事業	3,079万円	3,052万円	27万円
国民健康事業勘定	39億7,896万円	39億1,930万円	5,966万円
保険事業 直営診療施設勘定	1億6,063万円	1億5,843万円	220万円
老人保健	58億1,062万円	58億0,958万円	104万円
簡易水道事業	9億5,935万円	9億5,540万円	395万円
生活排水処理事業	34億1,022万円	34億0,612万円	410万円
財産区	139万円	139万円	0万円
清嵐荘事業	4,372万円	4,366万円	6万円
合計	448億5,790万円	443億8,778万円	4億7,012万円

平成18年度から幡屋財産区特別会計と阿用財産区特別会計を統合し、財産区特別会計に、ゆとりの里事業特別会計と発電所事業特別会計を一般会計に統合しました。

## 特別会計

一般会計と区別して処理する9の特別会計の決算は単純合計で歳入総額149億4,607万円(対前年度1.8%減)、歳出総額148億7,125万円(対前年1.8%減)で、歳入歳出差引残額は7,482万円、平成19年度へ繰り越すべき財源225万円を差し引いた実質収支は7,257万円となりました。

## 一般会計

歳入決算が299億1,183万円(対前年度1.4%減)、歳出決算が295億1,653万円(対前年度0.6%減)で、歳入歳出差引残額が3億9,530万円、平成19年度へ繰り越すべき財源1億4,732万円を差し引いた実質収支は2億4,798万円となりました。歳入のうち、市税をはじめとする自主財源は64億4,822万円、構成比は23.5%となりました。それに伴って地方交付税をはじめとする依存財源は235億7,011万円、構成比は78.6%で、自主財源より依存財源のウェイトが大きく、地方交付税は、歳入全体の45.9%を占める状況です。歳出決算総額の構成比は、公債費(市債の償還金)21.5%に次いで、民生費(社会福祉に関する経費など)15.7%、衛生費(保健や医療、ごみ処理に係る事業費など)13.4%の順で、この3つが歳出総額の半分を占めました。

平成18年度雲南市一般会計及び特別会計の決算が、平成19年雲南市議会12月定例会において承認されました。国の経済が「いざなぎ景気を抜く戦後最長の景気回復期間」と報道される一方で、地方にとっては景気回復の実感がなかなか依然として厳しい状況が続いています。このような状況から、平成18年度、雲南市では「雲南市政財政改革大綱」に基づく「集中

改革プラン」により、①人件費の抑制、②部局、課室の再編と統合、③公の施設管理の指定管理者制度の導入、④不均一課税解消・水道使用料統一の検討、⑤補助金交付基準、制度の検討、⑥第三セクター等の組織の見直し、⑦公債費負担適正化計画に基づく新たな起債の抑制と計画的な基金積み立て、⑧枠配分予算編成方式の実行、検証などを実施し、早急かつ抜本的な財政改革に取り組みできました。

# 平成20年度予算編成方針

雲南市では、現在、平成20年度の予算編成作業を行っています。

国や島根県の厳しい財政状況、また、雲南市自体も収支不足を抱え、厳しい財政運営を余儀なくされている中での平成20年度予算編成です。

予算編成に当り、次の予算編成方針を定めていますので、その内容についてお知らせします。

**国及び県の情勢** 国の平成20年度地方財政対策については、地方財政の規模を前年度比0.4%減の83兆1,000億円とし、歳入では、地方税収を前年度比2.7%増、地方交付税を4.2%減、臨時財政対策債を15.5%減、歳出では、給与関係費を1.5%減、投資的経費を3.0%減、一般行政経費を2.2%増としています。

雲南市のように、大きな事業所等が少なく税源の乏しい地方では、税収の伸びは期待できず、地方交付税などの一般財源（使途が特定されておらず、自由に使える財源）の確保が懸念される状況です。

また、島根県では、「財政健全化基本方針」を策定し、毎年度発生する収支不足を250億円と見込み、平成20年度から平成23年度までを集中改革期間として、おおむね10年後において収支均衡の達成をめざすこととしています。

集中改革期間の初年度である平成20年度については、公共事業費を今年度に比べ13%減、一般行政経費を同じく15%減という大変厳しい予算要求基準を設定し、現在、予算編成作業が進められています。

**雲南市の財政状況** 雲南市の平成18年度普通会計決算は、歳入302億8,900万円、歳出298億9,000万円で、歳入歳出とも前年度に比べ2%程度の減額となっています。借金である地方債の残高は、年度末で541億7,506万円となり、繰上償還を行ったことや借入れを抑制したことにより、前年度に比べ14億6,800万円減りました。

しかし、財政の弾力性を表す経常収支比率は96.0%、借入金返済の財政負担の重さを表す実質公債費比率は24.1%であり、いずれも危険ラインを超えています。雲南市の財政は、硬直化が進行し、余裕のない状態です。

**予算編成の基本的考え方** 国、県や雲南市の厳しい財政状況を認識する中で、今年度から本格的に取り組みを始めた行政評価システムの一環である「施策の優先度評価」や「事務事業評価」などを踏まえ、重点施策を明確にした上で、事業のビルドアンドスクラップ（真に必要な事業の創設と効果の薄れた事業の廃止）と事業見直しを行い、健全財政の確立と情報開示を基本として予算編成を行います。

具体的な視点は、下記のとおりです。

- （1）「生命と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり」の実現に向けた「地域ブランド」の創造を優先プロジェクトと位置付け、行政が将来にわたって安定的に継続できるよう、健全な財政運営を基本として中期財政計画に基づき編成する。
- （2）行政評価における施策優先度評価を踏まえ、平成20年度の重点施策を決定し、施策別一般財源枠を設定する中で、施策会議により具体の事務事業を選択する。また、雲南市行財政改革大綱及びその実行計画である集中改革プランの着実な実行を図る。
- （3）投資的経費については、同実施計画と財政計画との整合を図るとともに、財源としての地方債発行については、将来の財政負担軽減を図るため抑制する。
  - ① 原則として新規事業は実施しない。
  - ② 継続事業については、繰延（期間延長）、内容見直し等により単年度当り事業費及び総事業費の圧縮を図る。合わせて、休止・凍結等の見直しを検討する。
  - ③ 施設補修（改修）については、施設の状況や施設のあり方の検討状況を踏まえ、休止、廃止、譲渡、売却も含め検討し、事業実施及び予算化の時期について検討する。
- （4）一般会計予算の規模は255億円程度とし、歳入における地方債発行額は28億円以下、歳入歳出の収支不足を補う基金繰上額は10億円以下とする。一般会計の一般財源は、基金繰り入れを含め193億1,000万円を目途として編成する。
- （5）平成20年度重点施策は次のとおりとする。
  - ① 地域ぐるみ、市民参加のまちづくり
  - ② 健康づくり、保健・医療の充実
  - ③ 障害者福祉の充実
  - ④ 子育て支援の充実（幼児教育を含む）
  - ⑤ 地域文化の振興
  - ⑥ 新産業の創出

## 民生委員・児童委員の改選

民生委員・児童委員の任期は3年間で、本年11月末までで任期が終了し、12月1日から新たな委員が委嘱されました。

12月5日、チエリヴァホールでこの度退任された47人の委員へ感謝状と新たに委員を委嘱された方々へ委嘱状の伝達が行われました。伝達式では加茂町の田中夫さんが民生委員を代表して「社会奉仕の精神をもって、常に住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行うことを約束いたします」と誓いのことを述べられました。

雲南市の民生委員・児童委員は142人そのうち主任児童委員は16人となっています。民生委員の活動内容にあわせ、退任された委員、今回委嘱された委員を紹介いたします。

### 民生委員・児童委員とは！

民生委員・児童委員は、社会奉仕の精神に基づき、地域において福祉サービスを必要としている人々から相談を受け、福祉制度の案内や関係機関への連絡を行うなど、市民の皆様の生活をサポートする相談・支援のボランティアです。

民生委員は「民生委員法」に基づき配置され、児童福祉法に基づく児童委員を兼ねています。また、主任児童委員

員は平成6年に少子化や社会・家庭環境の変化に対応するため、民生委員とは別に配置されました。

### どんな活動をしているのか？

- 民生委員・児童委員は次のような活動をしています。子育てに関すること、高齢者の介護に関することなど生活の中で気になっていることがございましたら、お気軽にご相談ください。民生委員・児童委員には守秘義務があり相談内容の秘密は守られます。
- 1 住民の生活状態を必要に応じ、適切に把握すること
  - 2 援助を必要とする住民が自立した生活を営むことができるように、生活の相談に応じ、助言・援助すること
  - 3 援助を必要とする住民が福祉サービスを適切に利用するために必要な情報の提供その他の援助を行うこと
  - 4 福祉事務所、その他の関係行政機関の業務に協力すること
  - 5 必要に応じて、住民の福祉の増進を図るための活動を行うこと

民生委員・児童委員は、市に設置された民生委員推薦会（市議会議員、社会福祉事業実施者、社会福祉団体の代

表者、教育関係者など14人で構成）により選考されます。推薦会では、6地区に設置された民生委員推薦準備会から推薦された候補者名簿を基に委員を選考し、県に推薦します。次に、県が、県に設置された地方社会福祉審議会に意見を聞いたのち、厚生労働大臣に推薦します。これを受けて厚生労働大臣が民生委員・児童委員を委嘱します。

**退任された民生委員・児童委員**  
本年度の一斉改選により退任された委員のみなさんは次の方々です。なお、経験年数が6年以上の委員には厚生労働大臣から、1年以上の委員には島根県からの感謝状が贈られました。

大東町		加茂町	
大久保 壽	鳥谷 尚子	佐藤キミコ	黒田 榮三
川上 朋良	山本 勉	土江 豊	西 絢子
佐々木國夫	岩田 利弘	鏑木 尚子	奈良井陽子
山本 勇	門脇 幹	窪田 英脩	
山崎 恒義	渡部美代子		
田中 澄	布野 修次		
加藤 修二	細木 照子		
塩野 堯子	岡田 圓隆		
石原 道雄	立脇 晴美		

木次町		三刀屋町		吉田町		掛合町	
高野 恒芳	細木 榮悦	景山 眞一	山本美恵子	金山 清光	神田 秀雄	小瀧 一範	早水 信男
錦織喜美江	藤原 勉	今岡クニ子	名原キヨ子	古家 万範	藤原 朗	古家 万範	藤原 朗

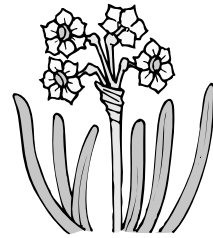
大東町		加茂町		三刀屋町		吉田町	
佐藤 幸子		坂田 久子		佐藤 孝子	瀧 靖子	岩田 範子	小田 芳枝





木次町

担当地区	氏名	担当地区	氏名
1-1区・1-2区・1-3区・2-2区・2-4区・澄水・ベルポートきすき	廣澤 和美	下熊谷下3・下熊谷下4・県宿舎・下熊谷住宅	渡部 静子
2-1区・3区・4区・5区・6区・7区・ベルポート八日市	青砥 醇子	芦原・瀬の谷・引野・大島	鐘撞 知幸
8区・9区・10区・11区・12区・13区・14区	浪花 恵子	久の元・水谷・能間・案内・さくら	石原 善雄
15区・16区・17区・18区・19区・20区・21区	小林 榮子	吉井上・吉井下・中の段1・中の段2・正理	廣澤 正
22区・23区・24区・25区・26区	谷岡美榮子	東大谷・天殿・小川上	堀谷 隆好
28区・29区・30区・桜が丘・塔の村東	安部 明義	坂本口・万場	藤原 信子
共和南・浜が丘・ベルポート浜が丘	田部 登	川上上・川上下・大川上・大川下・駅前	板持 征男
菟原・里熊・里方県宿舎・ベルポート八本杉	杉原 儀	新殿・古殿・井戸・上宇山・下宇山・城角	上野城 功
中組・共和・里方住宅	福田 保子	本谷上・本谷中・本谷下・中谷上・中谷下	高橋 潔
朝日・促進住宅・促進東・朝日が丘	武田 章	上槻・下槻	川角アキヨ
北側・上口・浜谷	細木 宣興	東・前側・漆仁	西村 光弘
新市上・新市中	郷原千恵子	門・野谷・石・山方・大原・石壺	鳥谷由貴子
新市下・新市東上・新市東下	芝原 章司		
下熊谷上1・下熊谷上2・下熊谷上3・下熊谷西住宅団地(仮称)・下熊谷下1・下熊谷下2	市場ヒロエ		



三刀屋町

担当地区	氏名	担当地区	氏名
五反田・滝谷・成畑・上萱原・萱原住宅・西の原団地	廣澤 民子	上ノ段1・上ノ段2・市場・峠	高尾 正治
下萱原上・横町上・横町・畑ヶ中・上町	内田 隆之	上口・中口・森谷・大倉	高尾 尚
下萱原中・中町・下町	古田 明義	下口・栗谷全域	松谷由美子
駅前・旭町・旭町若者住宅	星野恵美子	上乙多田・下乙多田・坂本郷・南側・桧杉谷	石原 寛己
三谷・地王・基町住宅・教員高校住宅	池田百合子	鳥楨・深谷・加食田郷・栗原・禪定	名原 和穂
東町・下熊谷・梅が丘・三刀屋団地	錦織 隆男	浜・大塚・井儀・下宮内・殿河内全域	妹尾 利明
上給下・宮谷・上給下団地	須山 紀和	根波別所全域	石飛 利夫
中給下・八幡・馬場	古瀬 恭子	里坊全域	今岡 繁
若宮・伊萱上・寺谷・下谷	坂本美和子	神代・六重	清水 早苗
高窪全域・大谷	楨原 富徳	紙屋・堂々・宮畑	多賀 静香
前谷・後谷・下口・尾崎・古城若者住宅・古城住宅・大門町・城北	木次 尚明	須所・坂本森谷・下谷	三浦 洋一

今回委嘱された民生委員・児童委員 厚生労働大臣から委嘱された民生委員・児童委員は次のみなさんです。任期は平成19年12月1日から平成22年11月30日の3年間です。

民生委員・児童委員

(町別、敬称略)

大東町

担当地区	氏名	担当地区	氏名
光・東町北・東町上・東町下・東町南	尾添 昭三	尾崎・郡家・山根口・大多和	白根三代子
上町・中町	土谷 文江	上原口・中原口・下原口・前原一・前原二	藤原 哲郎
西本町・神田町・北町	中島 光恵	陰地・日南・峰・本郷・若木・師弟	森山 勝美
南本町・本町・グランデ7	増田 敏男	川筋・後谷・神代・表佐世	小山 勝正
西町・大木原	曾田 昌吉	杉谷・潤谷・狩山・城山	青木 重春
越戸・古城・織部	遠藤 保夫	中筋・原口・芹谷・グランデ6	加納 佳子
田中下・田中上・グランデ1・グランデ2・グランデ3	黒目 福子	免別・半戸・宮下・宮上	石田 善夫
新庄西・新庄東・新庄南・グランデ4・グランデ5	岩田 寛	清久上・清久下・西の宮	内田 光具
清田・金成上・金成下	福岡 崇郎	東上・宮内・上市場・福富・メゾン阿用・明賀谷・中盛・下岡	佐々木美智子
泉谷・柿坂	山本 隆慶	横手谷・掛屋・三峠・川西・柿の本	朝日 照男
駅前	藤原 正明		
	青木百合子		
	佐藤 英		
上組・宮ノ下・中組・下組・メゾン春殖・向島	上代 隆之	太聖・日向・大井・長谷・下区	藤原夫季子
横町・本町・上ゲ・馬田寺・山王・越前・針江	錦織 弘秀	上組・段原・中組・殿居敷・下組	新田 清枝
荒井町・城之越・馬場・高峰・松尾	門脇 勝	山王寺本郷・和野	岸野 顯壽
下鶴・芦谷・鶴・畑	山本 徹	薦沢・引坂	山根 吉朗
奥遠所・中遠所・下遠所	加藤 一郎	須賀・八所	神庭 義宣
宮ノ谷・宮内谷・西谷・中組・石井谷・下組	石飛 博美	北村・南村	新田 英夫
上組・上仁和寺・本岩根・中岩根・九量・西廻	武田 宏	飛石・温泉・室谷・中屋	野々村秀雄
		小河内・刈畑・森木・奥山	原 邦男
		塩田	村上 敏彦
		笹谷・箱淵	加藤 實

加茂町

担当地区	氏名	担当地区	氏名
立原・近松	石原 智愛	宇治全区・才明寺・宇治団地・宇治亀山団地	錦織 勇夫
南大西・飯の木・グラン加茂	佐藤 幹夫	神原全区・松の前・メゾンエスポアール	草水 祥子
北大西・上町・中町・本町・新町	安部 操	高見・愛宕	多田納崇道
旭町・栄町・外原町・コーポキフネ・ブライトハウス	原 重善	段部・岡・下神原	菊地 敏雄
前廻田・奥廻田・東町・若月団地	松浦 敏雄	大竹全区	荒木千鶴子
中村上・中村中・中村団地	田中 國夫	延野・大崎・猪尾	平井 末美
中村下・加茂中団地・雲並団地・ドリームタウン・マイルストーン・プラティークKAMO	熱田知江子	中山団地	浅津三千男
南加茂東・南加茂西・南加茂住宅団地	稲田 敏秋	岩倉・畑・東谷北	原 幸子
		星野・東谷々・東谷南・東谷団地	土江 洋子
		昭和・砂子原全区	山崎 峯夫



1月で**満1歳**  
おめでとう

わが家の **HOPE**

勝田淳司さん・美恵子さんのお子さん



ななせ  
**七聖ちゃん** (加茂町加茂中)  
平成19年1月29日生まれ  
毎日わが家に元気で笑いをくれてありがとう。ななちゃんの笑顔は最高だね。＼(^o^)/

宮崎達矢さん・紀子さんのお子さん



ゆうな  
**優羽奈ちゃん** (三刀屋町給下)  
平成19年1月21日生まれ  
歌が大好きな優羽奈ちゃん紳1歳の誕生日おめでとう。普明く元気に大きくなりますように紳

船木大二さん・千恵さんのお子さん



さわ  
**咲和ちゃん** (加茂町南加茂)  
平成19年1月22日生まれ  
さわちゃんの笑顔がみんな大好き申。優しい子に育ってね。晋

荒木高宏さん・洋子さんのお子さん



ゆな  
**優菜ちゃん** (木次町里方)  
平成19年1月1日生まれ  
優菜ちゃん1歳のお誕生日おめでとう♪のびのびと元気に大きく育ってね。晋

曾田望さん・圭子さんのお子さん



ななみ  
**七海ちゃん** (木次町里方)  
平成19年1月3日生まれ  
七海紳1歳のお誕生日おめでとう。これからも元気にいっぱい遊ぼうね。晋

堀内浩史さん・佳奈子さんのお子さん



あやか  
**絢香ちゃん** (大東町飯田)  
平成19年1月24日生まれ  
1歳のお誕生日おめでとう申♪歌が大好き。フリフリダンスも最高だよ。申夢は大きく晋

武田淳さん・里歌さんのお子さん



おうら  
**央来ちゃん** (大東町飯田)  
平成19年1月1日生まれ  
1才のお誕生日おめでとう紳いっぱい遊んでたくさん食べて大きくなつてね。晋央来は家族の宝物申

津和野基こさん・明子さんのお子さん



はるき  
**陽希ちゃん** (木次町里方)  
平成19年1月28日生まれ  
家族みんなが待ち続けた次男・陽希が産まれて1年になりました。優しく元気に育ってね。

2月で**満1歳**  
(平成19年2月生まれ)  
になるお子さんを募集!

写真にコメント(40字程度)を添え、郵便またはE-mailで**1月8日(火)**までに情報政策課へお送りください。

【問】情報政策課 ☎0854-40-1015  
〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1  
E-mail: jyouhouseisaku@city.unnan-shimane.jp

※市ホームページにも市報うんなんを掲載します。



吉田町

担当地区	氏名	担当地区	氏名
芦谷・杉戸・梅木	藤原 文雄	川原町	和泉 重徳
菅谷・高殿・川尻	朝日 光男	曾木・上山	川角 京子
大吉田・宇山・民谷	白築 和子	深野・川手	大島 高治
上町・下町	多賀 久		

掛合町

担当地区	氏名	担当地区	氏名
上町・中町・下町・西側	高尾 静子	菅原・保関谷・大谷・矢谷・中組	白築 和子
上佐中・中佐中・下佐中・警察官住宅・NTT住宅	清水 武子	下組・北迫・滝谷	景山美紀子
川上・井原谷・大向・平岩・平岩住宅・穴見谷	藤原 峯子	上刀根・下刀根・宮内・朝原・福田・元上町・上町・TI波多	穴戸 延夫
郡・緑ヶ丘・緑ヶ丘団地・中郡住宅・下郡住宅	佐藤 幸枝	柄栗・郷・小原・成・田上・栄町・中町・新町	瀬尾 武久
十日市・松尾・金原・大志戸・奥明・西谷	藤原 治子	本谷・宮崎・竹之尾・出来山・八重滝	朝山 宏
上多根・中多根・萱野	小畑 猛	寺谷上・寺谷下・穴見	神田 邦昭
下多根・志食・舟津・長迫	小田 保枝		

主任児童委員

(町別、敬称略)

担当地区	氏名
大東町内全域	松村 俊子・森山 友恵・富山 邑子・福間フミ子
加茂町内全域	内田 慶子・高木 千織
木次町内全域	島 克代・山根 勝江・細木 令子
三刀屋町内全域	中村 七朗・藤原 和子・渡部 和子
吉田町内全域	錦織 弘子・大谷八重美
掛合町内全域	和田 典子・岡田 稔

健康推進課 ☎0854-40-1045

初期の乳がんは、痛み、しこりをほとんど自分で感じませんので、昨年7月号のこのコーナーに掲載しました「自己検診法」を参考に、早期にがんを発見することが必要です。また近年は、マンモグラフィ検診と呼ばれる、乳房レントゲン撮影ができるようになり、ごく小さながんも発見できるようになりました。2年に1回の受診でも、毎年受診した場合とほぼ同様の有効性が示されています。

乳がんになる原因として考えられているものに、初潮が早い、閉経年齢が遅い、出産歴がないなどがあげられます。このほか、体格として、高身長、閉経後の肥満が、生活習慣としては、お酒の摂取と運動不足が言われています。

乳がんの罹患率は、30才から増加しはじめ、40才〜50才にピークとなります。女性では乳がんにかかる人の数は、乳がんが死亡する人の数の3倍以上と言いますから、比較的生存率の高いがんと言えます。

女性の健康のためのシリーズ!!  
第1回は「乳がんの基礎知識」

こんにちは、**保健師**です。  
34



不登校って  
どんなこと？

ふあーすとスタッフ

美川 寛

(スクールカウンセラー)

私が不登校の子と最初に初めて会ったのは、約40年前でした。当時勤めていた児童相談所に、ある親御さんから「子どもが学校に行かなくて困っている。」と電話が入り、職員2人で家庭訪問しました。その子どもさんは小学校高学年で、嫌がるのを無理やり親御さんと一緒に連れて学校へ連れて行きました。その子どもの悲しそうな泣き顔を今でもよく覚えています。その頃は、学校に行くのは当たり前、何が何でも学校へ行くのが当たり前、復帰させることが一番良いことだと考えられていましたので、子どもへの気持ちはあまり考慮せずに、強制的に登校させたり児童相談所の一時保護を利用したり、時には児童福祉施設に入所させたりして、学校に通わせることを一生懸命していました。親御さんからは感謝されましたが、子どもへの気持ちは考えると本当にこれでよかったのかと悩むこともあり

ました。当時はそのような対応で一杯でした。学校へ通えなくなった子どもには様々なタイプがあります。不登校になった原因(きっかけ)はそれぞれ違い、不登校の様子も各人各様です。対応も一概ではありません。子どもにもよりますが、小学校低学年の場合、強く押し出すとうまくいくこともあります。低学年では不登校が固まっらないからです。しかし、小学校高学年や中学生になると、いじめや対人関係に悩んだり勉強につまずいたり、また、部活動で疲れ切つて学校へ行けない子どももいます。原因が全く解らないこともよくあります。鳥取大学小枝達也教授の調査では、不登校の約4割の子どもに、いわゆる軽度発達障害の子どもがいるという調査結果もあります。軽度発達障害は、最近よく耳にするようになりましたが、注意欠陥多動性障害(ADHD)とか学習障害(LD)とかアスペルガー症候群などです。これらは親のしつけが悪かったわけではなく、中枢神経系に何らかの機能障害があると考えられています。そういう子どもも学校で不適応を起こして不登校になっているということです。このような場合には、医者と相談しながら指導していく必要性があります。このように、不登校にな

る要因は様々ですが、共通して言えることは、親御さんの悩みはとても深刻だということです。そして、一番悩み苦しんでいるのは本人です。最近では、悩んでいない不登校児もいると言われていますが、これは少数だと思います。また、自分のせいで子どもが学校に来ることができなくなったのでは、と悩んでいる当該学級の担任の先生もおられます。一九九二年に文部省(現文部科学省)は、不登校は誰にでも起こりうると言っています。しかし、未だに周囲の人たちの不登校児への無理解があり、本人や家族を傷つけていると思います。不登校児と話しているとき、「自分はダメな人間だ」「社会からの落伍者だ」と言う子どもがいます。私は、不登校児は例外なく「自己肯定感」が非常に少ないと感じています。

親や子ども達が生きる力を与えている場面に何度か遭遇しました。私は、不登校の子どもは時間がかかっても「信じて待つ」姿勢が非常に重要だと思つようになりました。しかし、目の前に学校へ行かない子どもがいると、親は不安になったり焦ったり、非常に辛い時があります。それを乗り越えるためには、親子がカウンセリングを受けるとか、「実樹の会」のような親同士の自助グループへの参加がとても有効だと考えられています。

最後に、子どもたちへ送りたいメッセージを。月並みですが、「とにかくやりたいことを見つけてほしい」、「夢」をもっとほしい」と思います。このことは不登校の子どもだけでなく、私が会う子ども達にいつも話しています。なぜなら、「夢」には私たちが動かすエネルギーがあるからです。

ふあーすと  
(三刀屋アスパル横)  
月～水曜日(祝日を除く)  
午前9時～午後4時  
☎0854-45-5176

教育委員会学校教育課  
☎0854-40-1072

シリーズ⑩  
私たちのまち  
雲南市のまちづくり基本条例

雲南市では、市民参加や行政運営のルールなどの基本的事項を定める条例を制定することにしました。基本条例の内容については、市民の皆さん12人による「まちづくり推進懇話会議」で検討されており、その状況についてお知らせします。今回は、第10回まちづくり推進懇話会議での検討状況をお知らせします。

11月19日、10回目となるまちづくり推進懇話会議が開催され、前回に引き続き、提言へ向けて素案の作成が行われました。

これまでの意見を集約し、コミュニティ活動の推進等、次のとおり素案として盛り込む方向となりました。

目的

雲南市におけるまちづくりの基本理念を明らかにするとともに、その基本となる事項を定め、協働のまちづくりをすすめることを目的とする。

コミュニティ活動の  
推進

○市民は、地域自主組織等によるコミュニティ活動に積極的に参加するよう努めます。

○市長は、コミュニティ活動の自主性及び自立性を尊重し、必要に応じてその活動を支援するよう努めなければなりません。

交流と連携

○市民は、まちづくりの推進のため、市外の人々と広く交流し、連携するよう努めます。

○市長は、近隣自治体及び他団体と相互に連携するとともに、地方分権にあたり、国・県へ積極的な提言を行わなければなりません。

育てる条例

○市民は、この条例を、まちづくりの推進の状況及び社会情勢の変化等に応じて改正し、常に実効性のある条例となるよう、つくり育て

推進懇話会議委員の声



中島光恵さん(大東町)

私たちのまちで、誰もが元気で安心して暮らしていくために、一人ひとりが主体性を持ち、何が出来るか、住民と行政が対等な立場に立つてお互いに意見と知恵を出し合うことが大切です。そのために、みんなが参画出来るような、雲南市まちづくり基本条例の提言に向けて取り組んでいます。



萩原康文さん(松江市)

大学生活では住民自治を実践する機会はなかなかありませんが、推進懇話会議では、住民の方と意見交換でき、非常に良い体験をさせていただいています。会議では少しでも、雲南市に貢献できるように積極的な発言を心がけています。

条例の位置付け

○市民、議会及び行政は、まちづくりの推進にあたり、この条例に定める事項を最大限に尊重するよう努めます。

会議の内容は「市報うんなん」や「市ホームページ」で随時お知らせすることとしておりますので、基本条例やまちづくりに関し、自由なご意

見をお聞かせください。  
なお、会議は公開しておりますので、傍聴を希望される方は事前にご連絡ください。  
政策企画部政策推進課  
☎0854-40-1011

広 告 枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。



# 雲南市からののお知らせ



## おめでとうございます

◎法務大臣表彰受賞  
更生保護功労により  
村上秀道さん（木次町）

◎島根県各種功労者表彰受賞  
地方自治功労により  
瀬尾正明さん（掛合町）  
曾田昌吉さん（大東町）

福祉功労により  
田中國夫さん（加茂町）  
窪田英脩さん（加茂町）  
商工功労により  
堀江 清さん（三刀屋町）

## おしゃべりサロン開催

雲南市人権センター  
☎0854-42-1767  
男女共同参画地区懇談会  
「自分らしく生きる」ための：  
おしゃべりサロンを開催しま  
す。

家庭や地域で「自分らしく  
生きる」って意外と難しいも  
の。性別による固定的な慣習  
やしきたりに自分の行動が邪  
魔された経験はありませんか？  
そんな誰にでもある身近な経  
験を題材にグループにわかれ

て話し合います。

男女共同参画に関心のある  
方ならどなたでも参加できま  
す。日頃、考えたり思ってい  
ることを話すチャンス♪ぜひ、  
お出掛けください。

【開催日】  
1月19日（土）  
【会場・時間】  
・鍋山公民館（三刀屋町）  
午前10時～12時  
・日登公民館（木次町）  
午後2時～4時

## 大切な年金記録をお届け

市民生活課  
☎0854-40-1031  
約5,000万件の未統合  
記録と基礎年金番号で管理さ  
れている記録との名寄せ（氏  
名、性別及び生年月日の突合）  
等により、記録同士が結びつ  
くと推定される方々について  
は、平成19年12月以降順次、  
加入期間及び加入記録を記載  
した「ねんきん特別便」が送  
付されます。

「ねんきん特別便」は、現  
在、社会保険庁が管理する記  
録に基づいて作成されます。

## 償却資産（固定資産税） の申告を忘れずに

土地や家屋以外の事業用資  
産を償却資産といいます。  
会社や個人が事業のために  
所有している機械、器具、備  
品、構築物などの資産が償却  
資産となります。  
例えば、レジスター、商品  
陳列ケース、自動販売機、冷  
蔵庫など。ただし、自動車、  
軽自動車等は除きます。

これらの所有者は、毎年1  
月1日現在における償却資産  
について、所在、種類、数量  
取得時期、取得価額、耐用年  
数等を1月31日までに申告す  
る義務があります（地方税法  
第383条）。  
忘れずに申告してください。

## 平成20年度から実施される 個人住民税の主な税制改正

地震保険料控除の創設  
☎0854-40-1034  
損害保険料控除が改組され、  
地震保険料控除が創設されま  
した。  
①支払った地震保険料の2分

社会保険庁にお届けいただ  
いている住所が現住所と違っ  
ている方のお手元には「ねん  
きん特別便」をお届けするこ  
とができません。

ご住所の訂正（変更）は、  
ご自身による手続きが必要と  
なりますので、お手数ですが  
左記のいずれかの窓口へ申し  
出をお願いします。  
◎国民年金に加入中の方は、  
市役所市民生活課、又はお  
近くの総合センターへ  
◎厚生年金に加入中の方やそ  
の配偶者の方は、お勤め先  
の会社などへ  
◎年金を受給中の方は、最寄  
りの社会保険事務所へ

## 三刀屋齋場の 年末年始の業務

市民生活課  
☎0854-40-1031  
三刀屋齋場  
☎0854-45-3242  
三刀屋齋場は1月1日・2  
日は休業します。年末は12月  
31日まで業務を行い、年始は  
3日に業務を開始します。

## 高齢者医療制度見直し

市民生活課  
☎0854-40-1031  
70歳～74歳の方の窓口負担  
昨年の制度改正で2割負担  
に見直されることになってい  
た70～74歳の方が医療機関で  
治療を受けられたときにお支  
払いいただく窓口負担は平成  
20年4月から平成21年3月ま  
での1年間、1割に据え置か  
れます。

ただし、既に3割負担でお  
支払いの方、後期高齢者医療  
制度の対象となる一定の障害  
認定を受けた方は除きます。  
後期高齢者医療制度におけ  
る75歳以上の保険料

75歳以上（65歳～74歳で一  
定の障害認定を受けた方を含  
む）の方で、後期高齢者医療  
の被保険者になる日の前日  
（平成20年3月31日又は75歳  
の誕生日の前日）において被  
用者保険の被扶養者となつて  
いる方は、平成20年4月から  
9月までの6ヶ月間、保険料  
が無料になります。平成20年  
10月から平成21年3月までの  
6ヶ月間は、被保険者均等割  
保険料額が9割軽減された額  
になります。

確定申告を されない方	源泉徴収票を添付 して税務課又は各 総合センターへ
確定申告を される方	確定申告書とも に提出

提出期限は平成20年3月17  
日（月）です。  
65歳以上の方の非課税措置  
廃止に伴う経過措置の終了  
昭和15年1月2日以前生ま  
れて、前年の合計所得金額が  
125万円以下の方に係る非  
課税措置廃止に伴う経過措置  
（税額の減額）が終了し、平  
成20年度からは全額課税とな  
ります。

税源移譲時の年度間の所得  
変動に応じた経過措置  
平成19年中の所得が大きく  
下がり、所得税がかからなく  
なった場合に、平成19年度の  
個人住民税を税源移譲前の税  
率で算出した額まで減額する  
ものです。この適用を受ける  
には、平成20年7月1日から  
7月31日までの間に「減額申  
告書」を平成19年度の住民税  
が課税された市町村へ提出す  
る必要があります。

広 告 枠

広 告 枠

申告は、正しく期限内に  
税務課

☎0854-40-1034  
所得税・住民税の申告相談  
平成20年2月18日(月)から3月17日(月)まで申告相談を実施します。

この申告は、市・県民税の課税、国民健康保険料、介護保険料の賦課のほか、福祉・医療・児童手当等の給付や保育料、公営住宅使用料等の算定の基礎となります。

申告相談について詳しくは、1月下旬に各世帯に配付するチラシをご覧ください。

農業所得の申告相談  
農業所得は、平成18年分が

会場	相談日(土・日曜日は除く) 9:00~11:30、13:00~16:00
大東総合センター	1月24日(木)～1月31日(木)
加茂総合センター	2月4日(月)～2月6日(水)
木次総合センター	1月28日(月)～2月1日(金)
三刀屋総合センター	2月4日(月)～2月8日(金)
吉田総合センター	1月28日(月)～1月29日(火)
田井出張所	1月30日(水)～1月31日(木)
掛合総合センター	2月4日(月)・6日(水)・7日(木)
波多集会センター	2月5日(火)

自立支援医療受給者証  
をお持ちの方へ

長寿障害福祉課

☎0854-40-1042

自立支援医療受給者証(精神通院)の有効期間は1年間です。継続して医療費の受給を希望される方は、有効期間が満了するまでに更新の手続きを行ってください。

更新の手続きは、有効期間満了の3ヶ月前から行うことができます。手続きに必要な書類は次のとおりです。手続きは最寄りの健康福祉センターまたは市役所長寿障害福祉課で行ってください。

なお更新の手続き後、受給者証の発行までに1、2ヶ月程度の時間がかかります。

【申請に必要な書類】

- ① 自立支援医療支給認定申請書(市役所及び健康福祉センターにあります。印鑑をお持ちください。)
- ② 医師の診断書(かかりつけ医師に作成してもらってください。)
- ③ 受給者が加入する医療保険の被保険者証
- ④ 受給者の所得・収入がわかる書類(公的年金の振込決定通知書など)

らすべて収支計算(各農家で収入から必要経費を差し引いて農業所得を算出する方法)による申告となっています。雲南市では農業所得について上記日程で申告相談を受け付けています。

1月の古紙回収

環境対策課

☎0854-40-1033

ダンボール・雑誌類・新聞紙・広告チラシの古紙回収事業を次のとおり行います。

少量の新聞、雑誌は燃やせるゴミとして出すこと(ゴミの分別表に記載)もできますが、普段出されるゴミのうち、ダンボール・雑誌類・新聞紙・広告チラシはなるべく古紙回収(リサイクル)にまわし、ゴミの減量化にご協力をお願いします。

持ち出し日には、公民館のご協力により、集積ボックスの鍵を開けていただいております。

吉田町、掛合町の古紙回収は今までどおりです。

今月の税金  
・市民税・県民税(第4期)  
・国民健康保険料(第10期)

納期限は  
1月31日(木)

雲南市重度障害者等  
介護手当

長寿障害福祉課

☎0854-40-1042

雲南市では、重度障害がある方を在宅で介護している方に対して手当を支給しています。

◆支給対象者

日常生活に介護が必要な重度障害者(身体障害者手帳1・2級または療育手帳A所持者)が次の全ての条件をみたし、かつその方を在宅で常時直接介護する方

- ① 雲南市に住所を有する
- ② 継続して3ヶ月以上入院していない
- ③ 40歳以上で介護保険の対象とならない
- ④ 生活保護法に定める被保護世帯ではない

◆手当の額と支払について

所得税非課税世帯	月額	所得税課税世帯	月額
	6,000円		5,000円

手当は、毎年7月、11月及び3月の3期に、それぞれの支給月の分までを支払います。

◆申請について

申請は、最寄りの健康福祉センターまたは市役所長寿障害福祉課まで。

「みんなが主役 省エネでつくる環境のまち」  
実践にご協力ください～その⑱～

市民部環境対策課 ☎0854-40-1033

★湯たんぽで省エネ

コタツや電気暖房器具を夜間つけたまま寝てしまい、うっかりエネルギーを使い過ぎたことはありませんか？

そんな寒い冬のお供に、「湯たんぽ」を利用してみてはどうでしょうか。湯たんぽはほかほかと自然な暖かさを持続し、電気の消し忘れの心配がありません。また、翌朝には残り湯を利用して顔や食器が洗えます。やけどをしないように注意し、湯たんぽを使って冬のエコライフを実践してみませんか。



住宅団地 好評分譲中!

雲南市土地開発公社では、5団地・21区画の宅地分譲地の申し込みを受け付けています。

【雲並団地】	加茂町加茂中	2区画
【下熊谷西団地】	木次町下熊谷	12区画
【森ノ本団地】	三刀屋町下熊谷	2区画
【梅が丘団地】	三刀屋町三刀屋	1区画
【吉田団地】	吉田町吉田	4区画

【問い合わせ】

政策推進課 ☎0854-40-1011  
土地開発公社 ☎0854-42-2241  
ホームページ <http://user.kkm.ne.jp/uk-satou/>

平成19・20年度入札  
参加資格審査追加受付

管財課

☎0854-40-1025

次のとおり入札参加資格審査追加受付を行います。

【受付業種】

建設工事及び測量・建設コンサルタント業務

【受付期間】

1月4日(金) 午前9時～  
1月31日(木) 午後5時

【受付場所】

総務部管財課(本庁舎三階)  
【有効期間】  
平成21年3月31日まで

定期巡回児童相談

健康推進課

☎0854-40-1046

次のとおり巡回児童相談を行います。相談は無料です。で、お気軽にご利用ください。相談を希望される方は健康推進課へお申し込みください。

【日時】

1月23日(水)  
午前10時～午後4時

※受付は午後3時まで。

【会場】  
かもてらす

広告枠

広告枠

自衛官募集

総務部総務課 ☎0854-40-1021 自衛隊島根地方協力本部出雲地域事務所 ☎0853-21-0831

自衛隊では、次のとおり自衛官を募集します。

区分	2等陸・海・空士 陸上・海上・航空自衛隊
応募資格	18歳以上27歳未満の男性
応募期間	平成20年1月18日(金)まで
採用試験	平成20年1月26日(土)
採用予定日	平成20年3月下旬から4月上旬



詳しくはホームページ (<http://www.mod.go.jp/pco/shimane/>) をご覧ください。

**「うんなん家庭の日」**  
雲南市青少年育成協議会  
(教育委員会生涯学習課内)  
☎0854-40-11073

「うんなん家庭の日」  
雲南市青少年育成協議会では、雲南市の青少年を育む上で家族が見つめ合うことを、そして地域で育むことをとて大切なことであると考えます。そのことを、皆さんと一緒に思い出すきっかけとなる日として、毎月第3日曜日を「うんなん家庭の日」として活動を展開します。

青少年を取り巻く課題は、青少年の姿そのものが問われることも多いのですが、これらは大人の課題でもあり、社会全体で解決に向けて取り組むべきことでもあるといえます。その上で、特に家庭が果たさなければならぬことは何かという受け止め方をする必要もあります。

1月は「うんなん家庭の日」普及実践強調月間です！  
新しい年の始まりに、計画や予定を考える際に「家庭の日」について、ぜひ、皆さんも一緒に考えてみてください。取り組み方はいろいろあると思います。

青少年を家庭でそして地域全体で育む取り組みを実践しましょう！

**社会で** 家族揃って参加できないような行事や会議を控えて、せめて、この第3日曜日は家族が見つめ合う日として社会全体で取り組みましょう。

**家庭で** 家族で語り合ったり、食事を一緒にしたり、家事を分担するなど、いろいろな取り組みができます。一月は家族が見つめあって一年の計画を立ててみてはいかがでしょうか？

**中** **日本一短い感謝の手紙募集**  
今年も、「日本一短い感謝の手紙」を募集します。身の周りを見つめて、あたたかな感謝の気持ちをこめて書いてください。ご応募お待ちしております。

▼平成20年1月中旬に、各公民館に設置してある応募用紙にご記入のうえ、公民館の応募箱へ投函してください。



国際交流員(CIR)の迷言コーナー  
**Hello Everyone うん、なんでしょう**



みなさん こんにちは！ロジャーです。

11月号でオーストラリアにある日本庭園について話しました。なぜ田舎の町、カウラに日本庭園があるでしょう？  
悲しい話に変わりますが、実は戦時中カウラには捕虜収容所がありました。そこに1,104人の日本人収容者がいました。1944年8月5日に史上最多人数と見られる脱走事件が起こりました。脱走者の数は545人と報告されましたが、1,000人を超えていたとも言われています。脱走した日本人231人とオーストラリア警備兵4人の235人が死亡する、とても悲劇的な事件でした。この事件で亡くなった日本人は日本人墓地に葬られました。オーストラリア人の墓地を管理していたカウラの退役軍人連盟支部の委員は管理されていない日本人墓地を見て、「彼らも自分の国のために戦って亡くなったのだから」と日本人墓地の管理を始めました。カウラの日本人墓地は在豪日本人戦没者墓地となり、1963

年に日本政府の信託地として承認されました。  
カウラの市民はこの悲しい事件を忘れることがないように、オーストラリアと日本の友好的な関係を強化する方法を探しました。1971年に日豪交流を記念するために日本庭園の建設が企画され、1979年に海外でも広く活躍した造園家中島健氏によって設計された日本庭園が出来上がりました。現在南半球では最も面積の広い日本庭園です。  
11月24日にオーストラリア連邦総選挙が行われました。私はたまたま東京にいたので、オーストラリア大使館に行って投票しました。選挙の結果はケビン・ラッド党首が率いる労働党がジョン・ハワード首相の自由党・国民党連合に勝利して、約11年ぶりの政権交代が実現しました。選ばれたケビン・ラッド首相の学歴は私の学歴とほとんど一緒です。それは偶然か、私が未来オーストラリアの首相になる運命か3月号の締め切りまでに調べてみます！

道路の除雪にご協力を！

- 自動車の路上駐車及び資材等を絶対に放置しないでください。(除雪作業の妨げになります！)
- 除雪車通過後の出入口等の雪の排雪にご協力ください。
- 「道の駅」や除雪車回転場への長時間の駐車はご遠慮ください。
- 積雪で道路に立木等が垂れ下がる場合は、事前に伐採をお願いします。立木等で除雪に支障が生じた場合、やむを得ず取り除くことがありますのでご了承ください。
- 側溝のフタを取り、投雪した場合は、作業後必ずすみやかにフタを元通りにしてください。(誤って人が落ちる危険があります！)
- 除雪は夜間・早朝に行う場合がありますので、外出される際は、反射タスキ等の反射材を着用し事故防止にご協力ください。
- 除雪作業は主要幹線道路(国道、バス路線等)を優先して行いますのでご理解をお願いします。



【お問い合わせ】  
国土交通省頓原維持出張所 ☎0854-72-0004・島根県雲南県土整備事務所 ☎0854-42-9601  
雲南市建設部業務管理課 ☎0854-40-1061  
大東総合センター事業管理課 ☎0854-43-8166・加茂総合センター事業管理課 ☎0854-49-8603  
木次総合センター事業管理課 ☎0854-40-1082・三刀屋総合センター事業管理課 ☎0854-45-2113  
吉田総合センター事業管理課 ☎0854-74-0213・掛合総合センター事業管理課 ☎0854-62-0302

広告枠

広告枠

子育て支援センター  
などのスケジュール

だいたう	地域サークル 9:30~	幡屋公民館 21日(月)、春殖公民館 16日(水)、 佐世公民館 17日(木)、おおき 18日(金)
	保育園 開放日	大保 9日、16日、23日、30日(水) かもめ 11日、18日、25日(金) あおぞら 11日、18日、25日(金)
かも	教室・相談	おもちゃ講演会 おおき 10日(木) 9:30~11:30 子育て相談 あおぞら 11日、25日(金) 10:00~17:00
	子育て サロン	木馬 おおき 8日、15日、22日、29日(火) 9:30~15:30 10日、17日、24日、31日(木) 9:30~15:30 うしお 桂荘 11日(金) 9:30~11:30 ほかほかひろば 幡屋公民館 7日(月) 9:30~11:30
きすき	子育て サロン 10:00~	つくしっこ広場 かも 毎週水曜日 9日、16日、23日、30日(誕生日) ぶちつくしっこ広場 かもてらす 第2・4金曜日 11日(新春お抹茶会)、25日(フリースペース)
	支援センター かも 10:00~	りんごちゃん広場 (0~1才半まで) 15日(火) れもんちゃん広場 (1才半以上) 18日(金) おはなしのへや 21日(月) 子育てママのリフレッシュタイム(要予約) 28日(月)
みとや	支援センター きすき 10:00~	かるた遊び 8日(火) 誕生日会(誕生日は要予約) 17日(木) ミュージックケア(要予約、うさぎちゃんの年齢対象定員親子 20組) 29日(火) オニの面作り 30日(水)
	出前保育 10:00~	西日登公民館 9日(水)
よしだ	教室・相談 きすき	ブレママ(妊婦)と子育てママの育児相談 15日(火) 9:30~11:00受付 ベビーマッサージ(要予約、定員20組) 22日(火)
	社協子育て サロン 10:00~	日登公民館 16日(水) 高齢者コミュニティC 23日(水)
かけや	支援センター みとや 10:00~	ブレママ(妊婦)と子育てママの育児相談 11日(金) あそぼう広場"牛乳パックで作って遊ぼう!" 25日(金)
	保育園 開放日	よしだ・たい 10日(木)、19日(土) 9:30~
か	子育て サロン	あいふあいくらぶ 吉田健康福祉C 16日(水) 9:30~
	保育園開放日 夢の子	毎週水曜日 16日は昼食試食会(要予約)
や	教室・相談 夢の子	子育て相談 9日(水) 初釜の会 掛合公民館 30(水)
	子育て サロン	ゴーゴー★サロン 好者C 17日(木)・31日(木) 9:30~11:30

大東保育園 ☎43-6132 : 大保、かもめ保育園 ☎43-3010 : かもめ、あ  
おぞら保育園(大東子育て支援センター) ☎43-9500 : あおぞら、地  
域福祉センターおおき ☎43-5610 : おおき、大東農村改善センター  
桂荘 ☎43-2414 : 桂荘、加茂子育て支援センター ☎49-6723 : かも  
木次町子育て支援センター ☎42-2030 : きすき、社会福祉協議会木  
次支部 ☎42-9080、社会福祉協議会三刀屋支部 ☎45-3659、三刀屋子  
育て支援センター(三刀屋健康福祉センター内) ☎45-9501 : みとや、  
吉田保育所 ☎74-0330 : よしだ、田井保育所 ☎75-0201 : たい、かけ  
や夢の子園 ☎62-9900 : 夢の子 Cはセンター、市外局番はいずれも0854

図書館だより

雲南市立大東図書館 ☎0854-43-6131

1月の休館日 毎週金曜日、1~3日、14日、31日

イベント案内 「こぐまちゃんくらぶ」毎週月曜日 11:00~ わらべうた遊びなど  
新着の本(抄) ▼宇江佐真理「夕映え」雨を見たか 髪結い伊三次捕物  
余話 ▼渡辺淳一「あじさい日記」▼あさのあつこ「夜叉桜」▼団鬼六「枯木  
に花が」▼永井隆「いとし子よ」▼平岩弓枝編「御宿かわせみ読本」▼島中  
恵「アキナのかりつなのか」▼ジーン・アウル「エイラ地上の旅人 故郷の  
岩屋(中)(下)」▼あおきてつお「島根の弁護士 11巻」▼嵐山光三郎  
「人妻魂」▼藤原智美「暴走老人!」▼関根眞一「となりのクレーマー 苦情  
を言う人との交渉術」▼デュラン・れい子「一度も植民地になつたことがない  
日本」▼小澤俊夫「昔話からのメッセージ ろばの子」▼宮部みゆきほか「山  
本博文教授の江戸学講座」▼昭文社「なるほどkids日本全国鉄道旅行」▼  
本多弘美「そうじ以前の整理収納の常識」▼勝木龍「必ず話せるビジネス英会  
話」ほか

雲南市立木次図書館 ☎0854-42-1021

1月の休館日 毎週月曜日、1~3日、15日、31日

イベント案内 「よみかたりのじかん」毎週水曜日(3日、31日を除く) 15:30~  
新着の本(抄) ▼田村裕「ホームレス中学生」▼林真理子「本朝金瓶梅  
お伊勢篇」▼有川浩「図書館革命」▼火坂雅志「臥竜の天(上・下)」▼曾  
野綾子「アパノの再会」▼内田康夫「妖しい詩韻」▼角田光代「マザゴン」▼  
津本陽「獅子の系譜」▼島本理生「クローバー」▼山田悠介「パーティ」▼  
藤田宜永「いつかは恋を」▼鳥越碧「兄いもうと」▼浅田次郎「中原の虹(4)」  
▼宇江佐真理「晩鐘」▼五木寛之「人間の関係」▼郡司和夫「これを食べ  
はいけない」▼奥山清「大人のためのギター弾き語り講座」▼半藤一利「昭和  
史」▼池田晶子「暮らしの哲学」▼グループ・コンプス「親子のあやとりBOO  
K」▼さわださちこ「赤ちゃんからの絵本ガイド」▼金塚晴子「和のおやつ」▼  
赤嶺愛子「認知症が治った」▼坂本廣子「イラスト版行事食・歳事食」▼佐  
光紀子「汚れおとし大事典」▼伊藤公一「甲状腺の病気」▼杉村宏「格差・  
貧困と生活保護」▼有馬正高「知的障害のことがよくわかる本」▼藤村靖之  
「エコライフ&スローライフのための楽しい非電化」▼岩村暢子「普通の家族がい  
ちばん怖い」

雲南市立加茂図書館 ☎0854-49-8739

1月の休館日 毎週木曜日 1~3日、14日、2月1日

司書がおすすめ! 読み語りや親子の読書にこんな本どうですか?  
今回は干支にちなんで、ねずみのおはなしです。3学期の読み語りにどうぞ。

『すきすきちゅー!』  
イアン・ホワイブラウ 文  
ロージー・リーヴ 絵 おびかゆうこ 訳  
徳間書店 刊

「すきすきちゅー」は親子の合言葉。お父さん  
ねずみが出かけるときには、この挨拶をする  
のです。しかし、どうしたことが今日は忘  
れてしまいました。子ねずみはお父さんを追  
いかけていきます。外はどらねこがいて危険  
がいっぱいなのに…。お父さんねずみと子ね  
ずみの愛情たつぷりの絵本です。

『おはなしこねずみロミュアルド』  
アンヌ・ジョナス 作  
フランソワ・クロザ 絵  
なかいたまこ 訳 フレーベル館 刊

表紙を見ると猫の話?と思われるかもしれ  
ませんが、こねずみのロミュアルドが主  
人公です。ロミュアルドは図書室に住んで  
いて、本のすばらしさ、お話の楽しさを知  
ったのです。臆病だったロミュアルドは、お  
話を知ることでどんどん世界を広げていき  
ます。天敵の猫とも仲良しになれるかも!



雲南市民バス等の年末年始運休のお知らせ

政策企画部政策推進課 ☎0854-40-1011 または各総合センター自治振興課まで

市内を運行しています雲南市民バス等の今年の年末年始運休期間は次のとおりです。お間違いのないよう  
ご注意ください。ご不便をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

運休期間	バス及び路線名
12月29日(土)~1月3日(木)	大東地域バス(阿用・久野線、塩田線除く)、木次地域バス(北原線を除く その他の路線)、掛合『だんだんタクシー』
12月30日(日)~1月3日(木)	大東地域バス(阿用・久野線、塩田線)、加茂地域バス、三刀屋地域バス 吉田地域バス
12月30日(日)~1月4日(金)	三刀屋出雲線、出雲根波線
12月31日(月)~1月3日(木)	広域路線バス『吉田大東線』、木次地域バス『北原線』

「孫とふれあい水遊び講座」  
10月26日、田井保育所の4・5歳  
児とその祖父母を対象に、「孫とふ  
れあい水遊び講座」を開催しました。  
この事業は、家族が一緒に楽しみ  
ながらできる健康づくり活動として実  
施したものです。  
ケアポートよしだ温水プールでの  
同講座には田井保育所児9人とその  
祖父母6人が参加。プールに入り慣  
れている子どもたちは、この日も元  
気いっぱいプールに入り、祖父母か  
ら水鉄砲を習ったり、背中につかま  
ってリレーをしたりしました。普段一  
緒に入ることのない祖父母とプール  
に入り、「子どもたちはいつもより  
張り切っている様子」と先生。参加  
者からは「初めてプールに入ったが、  
水の中を歩いたら痛かった膝が楽に  
なった」、「初めておばあちゃんとプー

こげなことしとーます  
⑤ 研究所  
うんなん  
このコーナーでは、健康づくりに役立つ  
情報や身体教育医学研究所うんなんの活  
動についてお知らせします!

身体教育医学研究所うんなん  
☎08544510300  
子どもとその祖父母の皆さんが一  
緒に楽しくからだを動かすことで、  
家族のコミュニケーションが活発に  
なり、家族全員で『しっかり動き  
しっかり食べて しっかり眠る』と  
いう基本的な生活習慣が定着するよ  
う、今後も地域・家族で取り組む健  
康づくりを推進していきます。

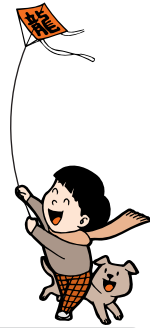


広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

1  
2008  
January

# 市民カレンダー



問い合わせ  
(市外局番は0854)

各種健診に関すること

- 健康福祉部健康推進課  
☎40-1045  
大東健康福祉センター  
☎43-6142  
加茂健康福祉センターかもてらす  
☎49-8612  
木次健康福祉センター  
☎40-1083  
三刀屋健康福祉センター  
☎45-9501  
吉田健康福祉センター  
☎74-0215  
掛合健康福祉センター/好老センター  
☎62-0056  
まめなかセンター ☎62-0231  
島根県雲南保健所 ☎42-9642

イベント・その他

- 雲南市議会事務局 ☎40-1004  
大東体育文化センター  
☎43-2130  
大東公園市民体育館  
☎43-5511  
大東農村改善センター『桂荘』  
☎43-2414  
雲南市加茂文化ホール・ラメール  
☎49-8500  
加茂B&G海洋センター  
☎49-7100  
雲南市木次体育館 ☎42-0375  
木次経済文化会館チェリヴァホール  
☎42-1155  
三刀屋文化体育館アスパル  
☎45-9222  
吉田勤労者体育センター  
☎74-0211  
吉田公民館 ☎74-0219  
吉田町田井公民館 ☎75-0312  
雲南市掛合体育館 ☎62-0013  
掛合町まめなかセンター  
☎62-0231

開催場所

- 大…大東町 加…加茂町  
木…木次町 三…三刀屋町  
吉…吉田町 掛…掛合町  
他…その他

SPコードとは  
音声読み上げ用の  
2次元コードです。  
このコードを専用  
装置で読み取るこ  
とで、記録されて  
いる情報を音声に  
変換することができます。



日	月	火
		元日 掛 元旦マラソン (掛合体育館前 8:00~)
6	7	1
加 古紙回収	加 断酒会 (かもてらす 18:30~20:30)	木 出前ジョブカフェ (雲南合同庁舎保健所 10:00~)
13	14	8
古紙回収 雲南市消防出初め式 (アスパル 9:30~)	成人の日	木 プレママ(妊婦)と子育てママの 育児相談 (木次子育て支援センター 9:30~) 大 断酒会 (大東地域福祉センターおおぎ 19:00~)
20	21	15
うんなん家庭の日 大 古紙回収 他 島根ふるさとフェア2008 (広島県立総合体育館 10:00~17:00)	木 アルコールによる困りごと相談 (島根県雲南保健所 13:00~ 予約制) 木 断酒会 (木次町下熊谷地域福祉サブセンター 19:00~)	木 出前ジョブカフェ (雲南合同庁舎保健所 10:00~)
27	28	22
		大 献血 (飛田製粉製菓所 9:00~10:00、JA雲 南大東支店 10:30~11:30、九州住電装機 島根工場 12:20~13:10、フレッシュマー トふくま 14:30~15:20、グリーンシティ 15:50~16:40) 加 プレママ(妊婦)と子育てママの 育児相談 (加茂健康福祉センター 13:30~) 三 断酒会 (三刀屋健康福祉センター 19:00~)

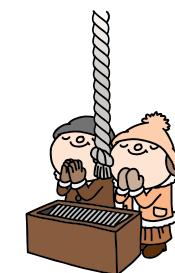


## 日展 入選

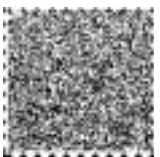
第39回日展(2007年11月)  
入選(第二科洋画)  
題名『扉』  
田部 明芳(大東町西阿用)



水	木	金	土
2	3	4	5
掛 サンサン教室 (波多公民館 9:30~) 木 こころの健康&もの忘れ相談 (島根県雲南保健所 13:00~15:00 予約制)	大 断酒会 (吉田ふるさとセンター 19:00~)	雲南市役所仕事始め	
9	10	11	12
掛 サンサン教室 (掛合公民館 9:30~) 木 断酒会 (掛合まめなかセンター 19:00~)	大 乳児健診 大東・加茂地区 (大東健康福祉センター 4か月児 13:00~、10か月児 13:45~)	掛 サンサン教室 (入間公民館 9:30~) 三 プレママ(妊婦)と子育てママの 育児相談 (三刀屋健康福祉センター 10:00~)	
16	17	18	19
掛 サンサン教室 (波多公民館 9:30~) 加 断酒会 (掛合まめなかセンター 19:00~)	大 高齢者体操教室 (大東健康福祉センター 9:30~10:30) 木 乳児健診 木次・三刀屋・吉田・ 掛合地区 (木次健康福祉センター 4か月児 13:00~、10か月児 13:45~)	掛 ぱくぱく離乳食教室 (掛合健康福祉センター 9:00~12:00)	木 男女共同参画地区懇談会 (鍋山公民館 10:00~12:00・日登公民館 14:00~16:00) 他 島根ふるさとフェア2008 (広島県立総合体育館 10:00~17:00)
23	24	25	26
掛 サンサン教室 (波多公民館 9:30~) 加 定期巡回児童相談 (かもてらす 10:00~16:00) 加 1歳6か月児・3歳児健診 大東・加茂地区 (加茂健康福祉センター 1歳6か月児 13:00~、3歳児 14:00~)	他 交通事故巡回相談 (出雲市役所 9:00~15:00)	掛 サンサン教室 (入間公民館 9:30~) 木 定例公開講座 (人権センター 19:00~21:00)	加 両親学級 (加茂健康福祉センター 13:30~)
30	31		
	大 高齢者体操教室 (大東健康福祉センター 9:30~10:30) 三 1歳6か月児・3歳児健診 木次・三刀屋・吉田・掛合地区 (三刀屋健康福祉センター 1歳6か月児 13:00~、3歳児 14:00~)		



SPコードとは  
音声読み上げ用の  
2次元コードです。  
このコードを専用  
装置で読み取るこ  
とで、記録されて  
いる情報を音声に  
変換することができます。







# フシミア上映会開催



雲南市の魅力をいっぱい詰め込んだ錦織良成監督の映画「うん、何?」。その市内プレミア上映会が11月23日、チェリヴァホールで開催され、完成を楽しみにしていた市民ら約1,500人が鑑賞しました。

午後2時から行われた2回目の上映会。開始30分前には既に会場が満席の状態、立ち見客も出るほどのにぎわいをみせ、この日は追加上映を含め、4回上映されました。

上映前、錦織監督は「顔なじみの方や見慣れた風景に気を引かれるかもしれませんが、ストーリーを楽しむこともお忘れなく」と冗談を交えながら、「ふるさとの景色をスクリーンで見る機会はめったになく、雲南の素晴らしい情景を皆さんと共有できることを大変嬉しく思います」と会場を埋め尽くした観客にあいさつしました。



満員の会場で錦織監督があいさつ

# うん、何?

UN-NAN

会場内の意見箱に寄せられた感想の一部（抜粋）を紹介します。

- 豊かな環境、温かい人々に囲まれて生きていくと感じた。ふるさと雲南に暮らすことができ幸せである。
- 古くからのしきたりや平凡な日常が懐かしかった。殺伐とした日々を送る都会の人々にぜひ見てほしい。
- ふるさとのことを、家族や周囲の人々のことを、そして何より自分自身のことを好きになりたいと思った。
- 心の中に秘められた「雲南へのおもい」がこみ上げてきた。伝統・歴史文化を大切にしたい。
- 大切な人のことを思い出した。もっと素直に生きようと思う。
- 県外から嫁いで来た。異郷の地での不慣れな暮らしに落ち込むこともあるが、スクリーンに広がる雲南に感動。がんばれる気がした。



## 編

## 集 後 記

あけましておめでとつございませう。本年もよろしくお願ひします。

「市報うんなん」の編集になってからあつたという間に9ヶ月が過ぎ、新年を迎えました。どうしたら読みやすくなるのか?何かおもしろい企画は?新しい年も親しみやすい広報紙をめざしてがんばります。皆様のご意見をお寄せください。

毎年のように年賀状に「飲みに行きましょう」とか「遊びに行きます」と書いて送りますが、ほとんど実現しないまま年越しを迎えます。気持ちはあるのですが、段取りも悪く、切羽詰った状況に陥ってしまいます。

一年の計は元日にあり。今年は自分の力量にあつた内容で、じっくりと計画を立てて物事を進めたいです。

私にとって正月といえば、「箱根駅伝」。年明けの2日、3日はテレビばかりついていて、体調管理に気を配りながら、大学生の熱い走りを応援します。

③

・市報うんなんは、お近くの総合センターや公民館にもあります。  
・市報うんなんに対するご意見、ご感想はこちらまで!

政策企画部 情報政策課

[unnan-city@city.unnan.shimane.jp](mailto:unnan-city@city.unnan.shimane.jp)



## 季節ごよみ

### あったかお風呂で ゆったりと

12月7日～9日の3日間、おろち湯ったり館で「開館10周年ありがとうキャンペーン」が行われました。ゆず湯が気持ちよさそうです。

人口	44,767人	男性	21,578人
世帯数	13,623世帯	女性	23,189人

(平成19年12月1日現在)